

# 南信州・花桃の里と 万葉の史跡めぐりウォーク

- ★実施日 : 4月22日(月)
- ★申込期限 : 4月15日(月)
- ★集合場所 : 富士宮駅南口
- ★集合時間 : 6:00
- ★参加費 : 7,500円
- ★難 度 : I
- ★歩行距離 : 13km  
短縮: 8km 5km
- ★帰着時間 : 19:40頃

### コース

#### 往路(バス)

富士宮駅 ⇒ 新富士IC ⇒ 浜松SA ⇒ 恵那峡SA ⇒ 園原IC ⇒ ヘブンス園原

#### ウォーク

ヘブンス園原・・・花桃の里・・・ヘブンス園原(昼食)・・・信濃比叡廣拯院・・・  
駒つなぎの桜・・・姿見の池・・・朝日松・・・滝見台・・・ヘブンス園原

#### 復路(バス)

ヘブンス園原 ⇒ 飯田山本IC ⇒ 諏訪湖SA ⇒ 甲府南IC ⇒ 富士宮駅

※短縮コース: 午前及び午後のコース共に短縮コースを設定し8km及び5kmを選ぶ事が出来ます。申込時に事務所で確認してください。

### コース紹介

木曾川を開発した木曾電(株)社長で福沢諭吉の女婿にあたる福沢桃介氏がドイツのミュンヘンに行った折、庭に咲いていた3色の花桃の美しさに感動し、3本の苗を購入し大桑村の須原発電所構内に植えたのが花桃の里の始まりです。長野県の阿智村には花桃の花が咲き乱れる場所が4か所あります。駒場地区、清内路(せいないじ)地区、昼神温泉、そして今回訪れるのが月川(つきかわ)温泉郷の花桃の里です。本谷(ほんたに)川沿いは花桃の花で埋め尽くされ圧倒されます(みちしるべの写真がカラーでないのが残念です)。ヘブンス園原ロープウェイ乗り場を中心に、午前中は花桃の里までの往復、そして午後は信濃比叡廣拯院(こうじょういん)、東山道沿に残る伝説の史跡めぐりを楽しみます。源義経が奥州に下るときに馬をつないだといわれる駒つなぎの桜(どこかで聞いたような話ですね)、源伝説「炭焼き吉次」に登場する姿見の池や朝日松、そして夕方になるとほの白く見える暮白(くれしろ)の滝など見どころがいっぱいです。

多少のアップダウンのあるコースですが、短縮コースを設けましたのでご安心。午後は歩かなくてもという方にはロープウェイでの空中散歩を楽しんでいただくことも可能です(往復2500円は個人負担となります)。

花桃の開花時期は渋滞が予想されますので月曜日実施となります。それでも帰着時間がおくれる可能性があることを御承知おきください。

花桃の里



暮白の滝



(コース概略図)



駒つなぎの桜



信濃比叡廣拯院



### 4月事務所開設日

|   |   |    |   |   |   |    |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |
|---|---|----|---|---|---|----|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 1 | 2 | 3  | 4 | 5 | 6 | 7  | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
| 月 | 火 | 水  | 木 | 金 | 土 | 日  | 月 | 火 | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月  | 火  |
| ○ | ○ | 休み | ○ | ○ | ○ | 行事 | ○ | ○ | 休み | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | ○  | 休み | ○  | ○  | 休み | ○  | 行事 | ○  | 休み | ○  | ○  | 休み | 休み | ○  | ○  |